

# JCSSA

Japan Computer System Seller Association

一般社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会ニュース

# NEWS

vol. 98

2024  
Autumn

## CONTENTS

- ◆ p. 02 **JCSSA Activity Report**  
第13回アジアIT企業視察ツアー  
第2回新会員歓迎懇親会  
交流促進WEBセミナー in 韓国  
人事問題に関する情報交換会
- ◆ p. 03 **JCSSA Activity Report**  
第1回情報システム取引者育成プログラム基礎講座  
定例セミナー  
SAJ × JCSSA 共催  
第158回・第159回アライアンスビジネス交流会
- ◆ p. 04 **JCSSA Activity Report**  
SAJ × JCSSA 共催  
真夏の商談会
- ◆ p. 05 **JCSSA Activity Report**  
関西・東北・九州交流会  
第1回New Normal AI Business (NNAB)
- ◆ p. 06 **JCSSA Activity Report**  
第1回・第2回クラウド勉強会  
第1回・第2回クラウド販売会議
- ◆ p. 07 **New Member!**  
新会員紹介
- ◆ p. 08 **JCSSA INFORMATION**  
JCSSAのイベント
- ◆ p. 09 **JCSSA INFORMATION**  
理事のオフショット  
事務所のご案内

## 会長挨拶



一般社団法人  
日本コンピュータシステム販売店協会

会長 **林 宗治**

## 値上げのある世界で

昨年から、多くのベンダーが相次いで値上げを発表しています。中には、通知からわずか3カ月という短期間で値上げを実施するケースも見られました。

値上げの理由は円安や原材料費の上昇である場合が多く、価格を上げること自体は法律違反ではありません。しかし、値上げには「良い」値上げと「悪い」値上げがあり、それらの違いは、顧客にとって猶予期間があるかどうかだと私は考えています。顧客が予算を見直したり、他のベンダーの製品やサービスと比較・検討する時間を確保できるかが重要です。

販売側としては、常に他の選択肢を提案できることが、値上げによる顧客の離脱に対する抑止力となり、最終的に業界全体の健全性を維持することにつながると考えます。常に比較して新しいものを探し続ける努力が必要だと感じております。

2024年10月23日

【発行】日本コンピュータシステム販売店協会広報委員会  
【発行人】田辺 正昭  
【編集人】窪田 大介  
【編集長】小山 敏之  
【制作】株式会社 BCN

# JCSSA Activity Report

July

7月

## 第13回アジアIT企業視察ツアー

### 台湾の最新AI事情を目の当たりに



### AIスタートアップの最新技術を知る



### 世界的大手企業や台湾デジタル庁を訪問

7月3日から6日にかけて、「第13回アジアIT企業視察ツアー」を開催した。鈴木範夫団長（日興通信代表取締役社長、JCSSA 理事）のもと、20名で台湾を訪問した。「人工知能大国」として知られる台湾のデジタル技術の最先端を体験し、現地企業のAIに関する取り組みを視察した。さらに、日台関係の歴史についても深く掘り下げる機会となった。

詳細はツアーレポートをご覧ください。

📄 視察レポート [https://www.jcssa.or.jp/tour\\_index2/](https://www.jcssa.or.jp/tour_index2/)

## 第2回新会員歓迎懇親会

July  
7月

### 31社の新会員招き交流を深める

7月19日に、日本ビジネスシステムズ本社内のダイニング「Lucy's Tokyo」にて、2023年12月～2024年4月にJCSSAへ入会した新会員を招き、協会幹部との交流を深める懇親の機会をもった。当日は新会員31社58名、協会幹部・関係者45名の合計103名が参加した。昨年度は多くの方々に入会いただいたので、今年度の歓迎懇親会は3回に分けて開催の予定。



### 100名あまりが参加、今後も開催予定

August

8月

## 人事問題に関する情報交換会

### テーマは障がい者雇用とテレワーク



人事・総務関係者50名が参加

8月23日、例年好評をいただいている「人事問題に関する情報交換会～人事総務情報交換会～」を東京の市ヶ谷保健会館で開催し、32社50名が参加した。

テーマ1は「IT業界における障がい者雇用の現状と課題解決策」についての講演で、講師を務めたのは、JCSSA会員でもある東京都ビジネスサービス代表取締役社長の根津史明氏。テーマ2は「テレワークとリアル出社での就業」についての講演で、講師を務めたのは、JCSSA会員でもある日本テレワーク協会事務局長の村田瑞枝氏。

講演後は交流会を開催し、普段接することがあまりない会員企業の人事・総務関係者で懇親を図った。

August

8月

## 交流促進WEBセミナー in 韓国

### 海外ITベンダーとのマッチングを図る

8月20日、「交流促進WEBセミナー in 韓国」を実施した。韓国ITベンダーとのマッチングを目的としてオンラインで開催し、32社60名に参加いただいた。

ERPを手がけるEverジャパン（写真左）からSaaS型ERP「System Ever」に関して日本の中堅企業向けの販売施策、AI関連事業を展開するBHSN（写真中）からリーガルAI、韓国ITCENグループ日本人のITCEN Japan（写真右）からシステム開発サービスについて紹介いただいた。



### AI、ERP、システム開発の3社が登壇

# JCSSA Activity Report

September

9月

## 第1回情報システム取引者育成プログラム基礎講座

### ソフトウェア開発の法的リスクを知る

9月6日（前半）、14日（後半）の2日間、今年度の「第1回情報システム取引者育成プログラム基礎講座～IT取引のリスクと対策～」をオンラインで開催し、150名あまりが参加した。講師を務めたのはブレイクモア法律事務所弁護士の伊勢知紘氏。



このプログラムは、情報システム取引の契約で生じるリスクやトラブルを防ぐため、経済産業省が公開している「情報システム・モデル取引・契約書（追補版）」をもとに、公正な契約に必要な法務、契約実務の知識を有する人材を育成し、信頼性の高い情報システムの構築に寄与することを目的としている。

今回の基礎講座では、2020年4月に施行された民法の一部を改正する法律（債権法改正）を反映した新しいテキストにより、情報システム構築に特有の取引プロセスに関する問題点等を明らかにし、ユーザー/ベンダー間の相互においてどのようにトラブルを回避していくべきかを学んだ。

2日間のオンライン講座に約150名が参加

September

9月

## 定例セミナー

### 健康・長生きのため継続した運動を

9月20日、日本のフィットネス業界で40年以上活動中のチャック・ウィルソン氏を講師に招き、「長く元よく生きましよう!!」をテーマとした講演をオンラインで生配信した。健康で



いることの大切さや、継続した運動が長生きの秘

訣であることをお話しいただき、後半には腰痛改善体操として、デスクワークが中心の人も仕事の合間や自宅で気軽にできる体操をJCSSA特別プログラムとしてお届けした。



講演の後にはフィットネスタイムも

講師はチャック・ウィルソン氏

July

7月

September

9月

## SAJ × JCSSA共催 第158回・第159回アライアンスビジネス交流会

### ますます期待高まる恒例イベント

ソフトウェア協会（SAJ）との共催で、7月9日に第158回、9月17日に第159回の「アライアンスビジネス交流会」を、東京の市ヶ谷保健会館とオンラインのハイブリッド形式で開催した。

第158回では4社がプレゼンテーションを行った。アイ・オー・データ機器は、エッジデバイスでの需要増を見込んで今年開始した、Linux OS「Ubuntu」関連の事業を紹介。営業・マーケティング支援サービスを手がけるラシックマーケティングは、顧客からの問い合わせを増やすための「インバウンド型サイト」の構築方法を解説。AI学習用データの提供やデータ収集支援を行うDatatang（データ・タンク）は、AI市場の動向と学習用データの重要性を説明。ウイングアーク1stは、同社製品を活用し

たシステム構築事業をこれから開始する開発会社向けに、新たなパートナー制度「Entryグレード」を設けて協業を呼びかけた。

第159回では、SAJの行政会員である広島市からひろしまプロモーションセンター主査の阿部智弘氏、広島市立大学教授で学生支援担当副理事を務める西正博氏を招き、広島市のビジネス環境と、同大学情報科学部の取り組みについて講演いただいた。会員企業4社のプレゼンでは、まずC60が、IT業界のエンジニアと営業担当者に向けた研修プログラムである、eラーニングサービス「IT現場カアカデミー」をアピール。TXOne Networks Japanは、近年重要性が高まっているOT（産業機器用の制御システム）領域のセキュリティ対策について解説。アントアントは、同社製

のCMS（コンテンツ管理システム）をシステム開発会社やWeb制作会社が自社ブランドで提供できる「ant2 OEM サービス」を紹介。最後に日本ティーマックスソフトが、同社のメインフレームマイグレーション技術「OpenFrame」を利用したモダナイゼーションについて説明した。

JCSSAアライアンス推進委員会の廣田泰久副委員長（写真）は、第158回の冒頭で「当初、7月の交流会は予定していなかったが、プレゼン希望企業が多いため、今年度の始めに急きょ追加開催が決まった」と話し、両協会の会員からアライアンスビジネス交流会への期待がますます高まっていることを伝えた。



参加希望企業の数は想定以上に

# JCSSA Activity Report

SAJ × JCSSA 共催 真夏の大会

July

7月

## 定期開催の恒例イベントを拡大開催

リアル会場にはデモルームも用意

### 12社が製品・サービスをプレゼン

ソフトウェア協会 (SAJ) との共催で7月23日、SAJとJCSSAの会員を対象にした「真夏の大会」を開催した。定期的に開催している「アライアンスビジネス交流会」(前ページ参照)の拡大版として、ダイワボウ情報システムの東京支社を会場に、オンラインとのハイブリッド形式で実施。計12社がプレゼンテーションを行い、参加者に向けて自社の製品やサービスをPRした。

第1部ではDXをテーマとしたプレゼンが行われた。登場したのは、ストラテジット、イナソウ、エスアイイー、ROBONの4社。まずストラテジットが、自社のSaaS製品と他社製品を簡単に連携できる、中堅・中小企業向け iPaaS の「JOINT iPaaS」について紹介した。中堅・中小企業でも導入しやすい料金プランであるのに加え、OEM提供ができることが特徴とした。イナソウが提供する、オフィスなどの受付に設置したタブレット端末から、訪問先の担当者と直接通話ができる受付システム「C-STIMATO (シー・スティマート)」。高セキュリティかつ来訪者からの呼び出しを取り逃すことがないという差別化点について説明した。エスアイイーは、eラーニングサービス「BOOKNS」と、BOOKNSのシステム部分のみを切り出して提供し、社内の業務文書などをeラーニングコンテンツ化できる「BOOKNS FRAME」をプレゼンした。ROBONが紹介したのは、メタデータ管理サービス「Mashu」。オンプレミスのシステムやクラウドに散在するデータから索引を作成し、ほしいデータを簡単に見つけられるようにするサービスで、企業のデータ活用を支援する。

続けて第2部では、batton、LegalOn Technologies、クリューグル、トリプルアイズの4社が、AIをテーマに自社製品やサービスをPRした。battonは、さまざまな発注書ファイルをアップロードすることで、バラバラなフォーマットをAIが自動で一つのフォーマットに変換し、受注入力作業を削減する「受発注マスターズ」を紹介。LegalOn Technologiesは、AIを活用して契約審査・管理業務を支援する「LegalForce」に加え、契約書管理システムの「LegalForce キャビネ」、企業法務の学習を支援するオンラインサービス「Legal Learning」について説明した。クリューグルは、ソースコードの管理を一元化する機能などを提供し、ソフトウェアの開発・運用を支援するプラットフォーム「Krugle」について、



AIとコード検索でソフトウェア資産の基盤を整備し、SI業務のモダナイゼーションを実現するとした。クラウド上で記録を管理するサービス「AIZE Breath」についてプレゼンしたのはトリプルアイズ。AI顔認証とアルコールチェックを組み合わせたシステムとなっており、入力の手間がなく、なりすましも防止できるのが特徴となっている。

### ITビジネスの幅を広げる商材が多数

その他のカテゴリーの商材を紹介する第3部では、アントアント、エイチ・シー・ネットワークス、パートナーサクセス、未来研究所の4社が登場した。アントアントは、同社が提供する、ノーコードでホームページの編集・更新ができるCMS「ant2」について、その名称と販売プランを自由に設定し、自社オリジナルのCMSとして販売できるOEMサービス「ant2 OEMサービス」を紹介。IT資産台帳システム「IT Asset コンシェル」について説明したエイチ・シー・ネットワークスは、これまでのIT資産管理に関わる課題と、自動化機能やカスタマイズ機能など競合製品に対する差別化点を訴えかけた。パートナーサクセスは、代理店販売に特化した顧客管理システム(CRM)として「PartnerSuccess」について説明し、パートナー目線でシステム構築をしていることがポイントとした。サイバーセキュリティの脆弱性を診断するASM(アタックサーフェス管理)ツール「AEGIS-EW(イーゼスEW)」を紹介したのは未来研究所。低価格で利用でき、診断結果がわかりやすいことをアピールした。

入退室が自由のイベントとなっていたが、最後まで多くの参加者がプレゼンに耳を傾けていた。また、それぞれの企業のプレゼン後に設けられた質疑応答の時間では、紹介された製品・サービスの取り扱いに関して具体的な質問が飛び交うなど、大いに盛り上がった。

# JCSSA Activity Report

July

7月

August

8月

September

9月

## 関西・東北・九州交流会

### 首都圏以外でも業界を盛り上げる仲間を発見

7月10日に大阪で「関西交流会」、8月6日に仙台で「東北交流会」を開催した。東京だけにとどまらず、全国の販売店・ベンダーの方々と顔を合わせた交流を図ることにより、今まで以上に拠点間での交流促進を実現すること、そしてJCSSAを知ってもらい一緒にこの業界を盛り上げていただける仲間を探すことを目的に、昨年度から実施している。

大阪会場は41社82名、仙台会場は32社63名と、いずれも満員御礼となり、会場は情報交換・名刺交換を中心に、大変な盛り上がりを見せた。9月に予定していた福岡での「九州交流会」は、残念ながら台風の影響により中止となった。

### 松本裕之JCSSA副会長のスピーチで開幕（関西）



### 地域の会員各社が活発な交流を図った（東北）

## 第1回 New Normal AI Business (NNAB)

August

8月

### AIビジネスの知見を集約する新たな活動

2020年度以降「New Normal Communication Meeting」の名称で開催していた、ニューノーマルにおける働き方をテーマとしたオンラインミーティングを、今年度からはAIの活用について議論する「New Normal AI Business (NNAB)」に刷新した。AI活用に関するJCSSA会員各社の知見をNNABに持ち寄ることで、ニューノーマル時代の新たなビジネスや、AIの力で日本を元気にするための取り組みが生まれる場にしていく。

8月20日の第1回ミーティングでは最初に、NNAB副委員長でドーモの取締役会長を務める高橋慎介氏と、同社 Director, Solution Consultantの山下進一氏が、「AI活用のへそ」と題して企業はAI導入にどのような姿勢で臨むべきか見解を示した。山下氏は「現在のAI活用は、データの分析やコミュニケーションの補助など限定的な用途であり、多くの利益を生み出す段階には到達していない」と述べ、さまざま企業がAI導入に取り組んでいるが、収益化できているのはGPUベンダーなど一部のプレイヤーに限られると指摘した。

一方で、先進的な技術をもつ新興のAI企業が次々と生まれている

ため、長年事業を営んできた既存企業はそれらの新興企業に投資をするなどとパートナーシップを組むことで、AIビジネスに取り組むこともできるとした。また、「AIには正しい

データを与えない



### 「AIには正しいデータを与えることが重要」（山下氏）

### 「生成AIで社員はコア業務に集中できる」（松尾氏）



と、絶対に正しい回答は得られない」ため、企業がAIを導入するにあたっては、最新の適切なデータを活用するための基盤が重要になると強調した。

後半では、日本ビジネスシステムズ代表取締役社長の牧田幸弘氏と、同社ソリューションスペシャリスト本部部長の松尾邦孝氏が、同社における「Copilot for Microsoft 365」の導入成果を披露した。同社では2023年8月から300名規模でCopilot for Microsoft 365を導入し、今年3月には全社へ展開した。全社導入にあたり、使い方の事例を集めて優れた活用方法には賞金を出すハッカソンを実施したり、便利なプロンプトを社内共有するための仕組みなどを用意したりと、利用促進を図っているという。

検証段階で、Copilot for Microsoft 365を導入した社員は、メールやチャット、会議などに費やす時間が削減し、顧客との対話やシステム開発など、価値創出のための時間が増加したことから、生成AIはコア業務への集中度を高める効果が期待できることがわかった。例として顧客サポート担当部門では、社内情報の検索、問い合わせ内容の検証、報告メールの作成などの作業の多くを自動化し、10名のチームで1日あたり平均14.5時間の業務削減を実現したという。現在は社外向けに「Copilot 定着化サービス」を提供している。

第1回NNABには140名あまりの会員が参加した。第2回は10月22日に開催した。

# JCSSA Activity Report

August

8月

September

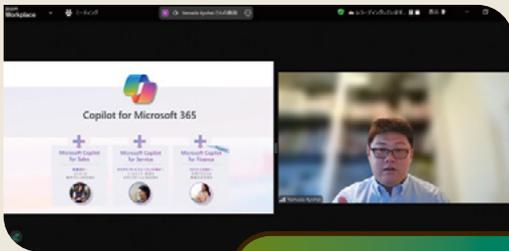
9月

## 第1回・第2回クラウド勉強会

### クラウドと生成AIの最新動向を紹介

8月21日、今年度第1回目の「クラウド勉強会」をオンラインにて開催し、300名あまりが参加した。テーマは「Microsoft 365 Copilotの概要と最新情報」で、講師を務めたのは JCSSA 会員でもある日本マイクロソフト業務執行役員モダンワークプレイス GTM 本部本部長の山田恭平氏（写真下）。

2023年3月、マイクロソフトは「Microsoft 365 Copilot」を発表した。進化を続ける大規模言語モデル（LLM）の「GPT-4」と、Microsoft 365 内で行き交うデータにアクセスするための API を提供する「Microsoft Graph」の組み合わせで構成される AI アシスタントで、「仕事の副操縦士」



「Copilot」の社内活用事例を紹介



AWSは日本市場向けの投資を強化

として、Microsoft 365 ユーザーの仕事をサポートしている。

当日はさまざまなデモンストレーションを交えながら、Copilotの進化に伴う最新情報、ならびに同社内での事例等を紹介いただいた。

9月18日に開催した第2回クラウド勉強会は、「AWSのクラウドに関する最新の取り組みと生成AI」をテーマにオンライン開催し、190名あまりが参加した。JCSSA 会員でもあるアマゾンウェブサービスジャパン執行役員パブリックセクター技術統括本部長の瀧澤与一氏（写真上）と、同社の技術統括本部パートナーセールスソリューション本部本部長の相澤恵奏氏が講師を務めた。

AWSの最新サービスや活用事例、生成AIの最新動向とその活用方法に加え、責任あるAIやセキュリティなどテクノロジーを安心して使えるようにするための取り組みや、ビジネス拡大や顧客の課題解決に役立つ情報を提供いただいた。

August

8月

September

9月

## 第1回・第2回クラウド販売会議

### ビジネス機会の広がりを知る

8月21日に今年度第1回の「クラウド販売会議」を開催した。JCSSA 会員のシスコシステムズ ネットワーキング事業公共・広域本部業務執行役員の西原敏夫氏（写真下）が、「シスコネットワーククラウドが実現する次世代キャンパス&ブランチ」と題した講演を行い、オンラインで90名あまりが参加した。

クラウド管理型ワイヤレスネットワークの「Cisco Meraki」を中心としたシスコのクラウド構想について、最新ソリューションとロードマップ、同社が目指す未来について紹介いただいた。クラウドを最大限に活用することにより、ネットワーク運用のシンプル化、エンドツーエ



クラウド管理でネットワークを進化

## 公共向け支援と技術者育成を加速



ンドでの高いデジタル体験の保証、ドメイン全体のセキュリティ強化、全方位的なAIとデータの活用の加速といったことが可能になるという。

9月18日の第2回クラウド販売会議では、JCSSA 会員のさくらインターネット ガバメント推進室の坂本浩貴氏（写真上）と、同社のテクニカルソリューション本部の戸倉大輔氏が、ガバメントクラウドへの取り組みについて説明した。オンライン開催で110名あまりが参加した。

国産クラウドで初めてガバメントクラウドとして認定された「さくらのクラウド」について、特徴や機能だけでなく、パートナー制度の「さくらのパートナーネットワーク」や、今年度設立した「さくらのクラウド検定」についてもご紹介いただいた。さくらのクラウド検定はITインフラの初心者からリスキリングを目指す人、さらに技術を深めたいエンジニアまで、幅広い層を対象に、実践的なクラウドスキルの習得を支援する内容となっているという。

# New Member!

月別社名五十音順  
お役職 / お名前：協会代表者役職名 / 協会代表者 氏名

July

7月

 **EQIQ 株式会社**  
正会員 <https://www.attuned.ai/>

GeneralManager (取締役) 伊藤 弘泰

August

8月

 **アプライドテクノロジー株式会社**  
正会員 <https://www.atc.co.jp/>

代表取締役 佐竹 善仁

 **株式会社インターネットインフィニティ**  
正会員 <https://iif.jp/>

執行役員 Web ソリューション部 播本 賀彦

 **株式会社 A-ZiP**  
正会員 <https://a-zip.co.jp/>

代表取締役 長谷川 伊吹

 **株式会社ジャステック**  
正会員 <https://www.jastech.jp/>

代表取締役 大村 敏之

 **一般社団法人 SWJDC**  
賛助会員 <https://www.swjdc.jp/>

理事長 高杉 賢治

 **株式会社ソフトスバリューコネクト**  
正会員 <https://softas-vc.co.jp/>

代表取締役 瀧澤 盛夫

 **株式会社 KOMPEITO**  
正会員 <https://kompeito.co.jp/>

セールスマーケティンググループ チームリーダー 森田 永康

 **株式会社 RECEPTIONIST**  
正会員 <https://receptionist.co.jp/>

代表取締役 CEO 橋本 真里子

September

9月

 **株式会社 ROBON**  
正会員 <https://www.rob-on.co.jp/>

営業本部 本部長 久保 統義

 **株式会社ザクティ**  
賛助会員 <https://xacti-co.com/>

執行役員 奥 智岐

 **株式会社ハイウェイ**  
正会員 <https://product.hiway.app/>

代表取締役社長 久保 文誉

 **株式会社ミントウェーブ**  
正会員 <https://www.mintwave.co.jp/>

代表取締役社長 川瀬 伸一

October

10月

第3回新会員歓迎懇親会

詳細・お申込み

新会員（2024年5月～2024年9月対象）にご案内

日時 10月3日（木） 18:00-20:00

場所 日本ビジネスシステムズ本社 Lucy's TOKYO  
東京都港区虎ノ門 2-6-1 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー

トレンドマイクロ見学会

詳細

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202408090001>

日時 10月4日（金） 10:15-13:00

場所 トrendマイクロ東京本社  
東京都新宿区新宿 4-1-6 JR 新宿ミライタワー

管理職研修（後半）

詳細

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202403250001>

日時 10月11日（金） 10:00-18:00

場所 市ヶ谷健保会館  
東京都新宿区市谷仲之町 4-39

米国エグゼクティブツアー

日時 10月14日（月）～20日（日）

場所 サンノゼ・サンフランシスコ

第2回 New Normal AI Business (NNAB)

詳細

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202409250001>

日時 10月22日（火） 14:00-15:00

場所 Web 開催

第3回クラウド勉強会

詳細

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202409200001>

日時 10月23日（水） 13:00-14:00

場所 Web 開催

第3回クラウド販売会議

詳細

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202410020003>

日時 10月23日（水） 14:10-15:10

場所 Web 開催

November

11月

第20回ゴルフ交流会

日時 11月4日（月） 8:00-17:30

場所 相模原ゴルフクラブ  
神奈川県相模原市南区大野台 4-30-1

営業提案力研修～顧客提案力・営業力強化研修会～

詳細

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202409190001>

日時 前半 11月8日（金） 9:30-18:00  
後半 2025年2月21日（金） 9:30-18:00  
（懇親会 各 18:15-19:45）

場所 市ヶ谷健保会館  
東京都新宿区市谷仲之町 4-39

第13回 NIPPON IT チャリティ駅伝

詳細

<https://www.nit-run.com/>

日時 11月10日（日）

場所 お台場 シンボルプロムナード公園 セントラル広場  
東京都江東区青海

SAJ × JCSSA 共催 第160回アライアンスビジネス交流会

日時 11月12日（火） 15:00-17:00  
（懇親会 17:00-19:00）

場所 ハイブリッド開催 山王健保会館  
東京都港区赤坂 2-5-6  
Zoom ウェビナー

ダイバーシティ推進フォーラム 2024

詳細

Web 参加 <https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202410020002>  
会場 参加 <https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semild=202410020001>

日時 11月21日（木） 15:00-17:15  
（懇親会 17:30-19:00）

場所 ハイブリッド開催 大塚商会本社  
東京都千代田区飯田橋 2-18-4  
Teams による Live 配信

December

12月

第3回 New Normal AI Business (NNAB)

日時 12月9日（月） 14:00-15:00

場所 Web 開催

# 理事の オフ ショット

## JCSSA の存在価値

副会長 玉田 宏一

今の日本は、さまざまな課題に直面しています。少子高齢化、労働者人口の減少、企業の競争力の低下などはその最たるもので、一朝一夕には解決が困難な問題です。しかし、困難な問題であればあるほど、果敢に挑戦して解決策を見出さなければなりません。生産性の向上こそが、課題解決の糸口であると思います。

では、生産性の向上を成し遂げるために必要不可欠なもの

は何か？ それは、日本のあらゆる組織のIT化にあります。その推進役がまさにIT業界であり、JCSSAの存在価値でもあります。私たちは、営業の現場では競合先でもありますが、「ITで日本を元気に」の旗印のもと、業界として一致団結して日本全体のIT化を推し進める仲間です。

ITの活用によって企業や社会のさまざまな課題を解決し、将来の日本を明るく元気にしてまいりましょう！



プライベートでは釣り、ゴルフ、低山登山などを楽しんでいます  
(理事合宿 瀬戸内海にて)

## JCSSA 事務所のご案内

〒100-6208

東京都千代田区丸の内 1-11-1

パシフィックセンチュリープレイス  
丸の内 (受付13階)

TEL:03-6860-8254



JR「東京駅」京葉線連絡 徒歩4分

JR「東京駅」八重洲南口 徒歩5分

東京メトロ銀座線「京橋駅」徒歩5分